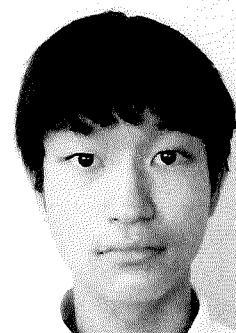


南高の新たな風

新生徒会の候補者たち



副会長立候補
1年D組 近藤 新



副会長立候補
2年A組 金重あかり



会長立候補
2年B組 大崎拓海

「今までの先輩方が作り上げたものを守りながら生徒会に新しい風を吹き込みたい」と近藤氏は局員の前で意気込みを語る。運動が好きだという彼は「クラス対抗で行うイベントを企画したい」と今後展望についても熱弁した。また、自身について「責任感が強く、なんでも自分のせいにしてしまう所が長所であり短所でもある」と評価する。それが謙虚な姿勢の内に秘める熱意を持つた。その次期執行部での活躍が今から楽しみだ。

「自分で決めた目標には全力で努力を続けられる」と金重氏はその芯が通った性格の片りんを見せる。そんな彼女の強みは、「絶対的な時間・期限の厳守」であり、作業の期限が重要視される生徒会と次期生徒会のトップとして十分な力を持つ彼になら、安心してこの学校を任せられるのではないか。

「融通の利く性格なので、柔軟に他の人の意見に対応できる」と自身の強みについて少しはにかみながらも語る大崎氏。時期生徒会長の座に着任した暁には、「学校祭のペナルティを撤廃し、公平性が担保されるようにしてほしい」と目標について述べた。大崎氏は以前の生徒会で会計の役職を務めており、「生徒会についていることは多いと思う」とのこと。

9月21日の7時間目、生徒会選挙が行われる。今年度の生徒会役員から2名、新人から5名が次期生徒会執行部役員に名乗りを上げた。報道局はこれから南高を担おうとする7名に公約と意気込みを聞いた。



発行所
網走南ヶ丘高校
報道局
発行責任者
我妻孝介

9月21日
7限目実施



会計立候補
1年D組 河田 雪



会計立候補
2年C組 上門 大珠



書記立候補
1年C組 西山田 理奈



書記立候補
2年A組 三品梨々花

「人前に出るのが苦手」と称す河田氏だが、「みんなが快適に過ごせる学校を作る」とはつきり表明した。「些細な生徒の不満を聞き入れ、沢山の人の声を聞いていく」といふた様に公約を達成するための具体的な展望を述べた。彼女の強みは「責任感が強いこと」であると話し、「与えられた仕事を、最後まで取り組める」と語る彼女なら、生徒会の仕事をやり通りしてくれるだろう。やると決めたら最後まで頑張れる彼女は、生徒会を円滑に進めてくれると期待が持てる。

「生徒会としての責務を果たすことに加え、生徒から望む要望に特化した『要望箱』の設置をしたい」と上門氏は真剣な面持ちでこれらの目標を掲げる。そんな彼の強みは「自分を客観視し、広い視野で物事を考えること」と「文章作成力」の二つで、前者については「こうしたらいのでは」という訂正案をたくさん出すことができる」とのこと。また、後者に関する話題は何かと文章を書くことの多い生徒会では重宝されるスキルだろう。高いポテンシャルを秘めた彼の活躍に期待だ。

「これまでの南高よりいいものにし、南みな公約を話した西山田氏。「生徒の意見を先生の元へ持つて行き、抗議する」と力強く宣言した。次期生徒会を支える存在として語る。やる気に満ち溢れた様子で自身の目標にかかる。西山田氏は生徒会に新たな風が吹かせる存在になるのではないだろうか。

以前に生徒会を務めていた経験があるという三品氏は、「表舞台でも裏方でも任された仕事は必ずこなしてみせる」と力強く宣言した。彼女の活躍に期待がかかる。